開倫塾ニュース2015年12月号巻頭言	2015年10月21日

非受験学年は、来年３月まで、学校の定期試験と
３大検定(英語検定、漢字検定、数学検定・算数検定)に全力傾注を

開倫塾
塾長 林　明夫

Q：来年３月の学年末までは半年を切りました。これから何を目標に勉強したらよいのでしょうか。

A：(林明夫。以下省略)来春の受験を控えた受験学年の塾生の目標は唯一つ、希望校合格です。開倫塾のプログラムのすべてに参加して、合格を勝ち取ってください。

非受験学年の塾生は、学校の定期試験と３大検定合格を目標に全力で集中してくださいね。

Q：定期試験では何を目標にしたらよいのでしょうか。

A：１科目でも多く 100 点満点を取ることと、学校での順位を１番でも上げることです。

Q：そのためにはどうしたらよいのですか。

A：(１)定期試験の期日と科目、出題される教科書は決まっているのですから、1 日も早く勉強をスタートさせることに尽きます。

(２)定期試験の直前になってから、出題される教科の学校の教科書や問題集、授業のノートを取り出して勉強しても、よい点数が取れるとは限りません。

(３)定期試験でよい点数を取るには、学校の教科書や問題集、授業のノートなどを「スミからスミまで」一語残らずよく「理解」した上で覚える、完全に暗記し、「定着」させることが求められます。

(４)音読練習と書き取り練習、計算・問題練習の「定着のための３大練習」を繰り返し行い、「スミからスミまで」身に着ける必要があります。

(５)「定着のための 3 大練習」を行えば、誰でも必ず全科目で 100 点が取れます。是非実行してくださいね。

(６)ただし、定期試験は科目数が多いので、すぐには終わりません。時間がかかりますので、今日から行ってください。

(７)また、勉強を始めてすぐに席を立ってしまうようでは、いつになっても終わりません。1 回の勉強時間、１日の勉強時間をできるだけ長くするように努めてくださいね。

Q：英語検定、漢字検定、数学・算数検定の「３大検定」は受けたほうがよいのですか。

A：(１)3 大検定は小・中・高生すべての皆様の学校成績大幅向上と希望校合格に直結しますので、必ず十分に勉強・準備をしてから受験し、合格を勝ち取ってください。

(２)開倫塾では、3 大検定受験が塾生の義務事項となっています。3 つの検定を毎年受験し、合格を勝ち取ってください。

(3)私立中学校入試、公立中高一貫校入試、高校入試、大学入試を来春に控えた受験学年の塾生も必ず 3 大検定を受験し、合格を勝ち取ってください。入試直前でも、入試が終了したあとでも必ず 3 大検定を受験し、合格を果たしてください。

＊入試終了後に検定試験を受験して何になるという激しいご意見もあります。しかし、3 大検定は入学を果たした上級学校での学習に必ず役に立ちます。上級学校進学後も 3 大検定の受験が求められますので、そのときは取得済みの次の級からの受験が可能となります。また、就職や様々な仕事、社会的活動をするときにも役に立ちます。

Q：3 大検定は何級を受験すればよいのですか。

A：(1)今の学年のうちに、学年相応の級を受験して合格を果たすことが理想です。

(2)実力が伴わないときは、学年相応の級よりも少し下の級から受験し、1 ～ 2 年かけて学年相応の級の合格を果たしましょう。

(3)学年相応の級に合格を果たした場合は、次の級に挑戦することをお勧めします。

(4)勉強に遠慮は一切不要です。よくできる科目は先の学年の内容をどんどん勉強すべきです。3 大検定も同じです。学年相応の級に合格を果たしたら、次の級にどんどん挑戦してくださいね。

Q：3 大検定の受験準備はいつからスタートすればよいのですか。

A：受験することが決まったその日からです。定期試験と同様に、3 大検定の実施日は年間を通して決まっています。

Q：例えば 3 学期なら、1 月の英語検定が終了したら 2 月の漢字検定の勉強、漢字検定が終了したら 3 月の数学・算数検定の勉強をすればよいのですか。

A：(1)1 つの検定が終わったら次の検定というやり方も素晴らしいと思いますが、1 年間を通して 3 つの検定の勉強を同時併行してやり続けるという方法もあります。

(2)普段から少しずつ 3 つの検定の勉強をしておき、直前になったら 1 つの検定に絞り込むことを私はお勧めします。

Q：最後に一言どうぞ。

A：(1)非受験学年にとって、10 月から 3 月までの晩秋から冬にかけての半年間は非常にダレやすい時期になります。

(2)この時期に、定期試験と 3 大検定に的を絞り込んで勉強することは、新しい学年を迎える上でも効果があります。がんばってくださいね。

― 2015 年 10 月 21 日記―